

分野連携企画報告書

行事（企画）名：第3回法工学・環境工学連携セミナー

行事URL：<https://www.jsme.or.jp/event/23-81/>

1.開催日・会場：2023年7月26日（水）10:30～12:00
くにびきメッセ（島根県松江市）およびZoomによるオンライン

3.企画内容

本セミナーでは、まず法工学とはどのような学問分野であるかを法工学部門から概説する。環境工学部門からは今回の趣旨であるeVTOLが身近な交通手段となる場合を想定し、離着陸時、航路運行時の騒音問題について課題を整理し、それを受けて再度法工学の立場からeVTOLの実現へ向けて必要となる法体系について確認する。その後出席者を含めて議論を深め、法工学の観点から課題を見出すことを目標とする。

4.連携の成果

当日オンライン併用で実施し、活発な意見交換をすることができた。また後日実施したアンケート調査から、本セミナーの内容に関して、興味深い、わかりやすいといった好意的な反応が多かったこと、継続的な実施についても肯定的であったことから、本連携企画の成果を認めることができる。アンケート結果の詳細については別紙にとりまとめている。

2.企画部門：環境工学部門，法工学専門会議

5.今後の課題（苦勞した点，課題点，他の企画へのアドバイス等）

企画の段階で時間を浪費してしまい、対応が遅れ気味になったことが反省点である。環境工学側と法工学側との意見調整を密にして、早めに当日の実施のイメージを共有することが重要であると感じた。

次回以降も本連携セミナーを実施することについては、アンケート結果から概ね肯定的な反応が得られているので次年度以降も継続実施することを前提に企画されることを希望します。なおアンケート結果からは次回以降のテーマについて

- 1) 必要に応じて同一のテーマに対する継続的な取り組みにも期待する
- 2) 自分の専門領域に関わるテーマであれば参加すると思います。
- 3) どのようなテーマであれ、重要な連携だ。
- 4) newsで話題になったようなこと
- 5) 出席してないのでわからない
- 6) コンプライアンス（法規制）と倫理の違い
というような回答があったので参考にさせていただければ幸いです。